

1) 利用者把握の適正化、整備目標設定

訪問看護利用までの3つのステップを阻害する要因・解決策を探り、訪問看護のスムーズな利用を促す

訪問看護サービスの需要予測と事業所の整備が適切にされていないのではないか？

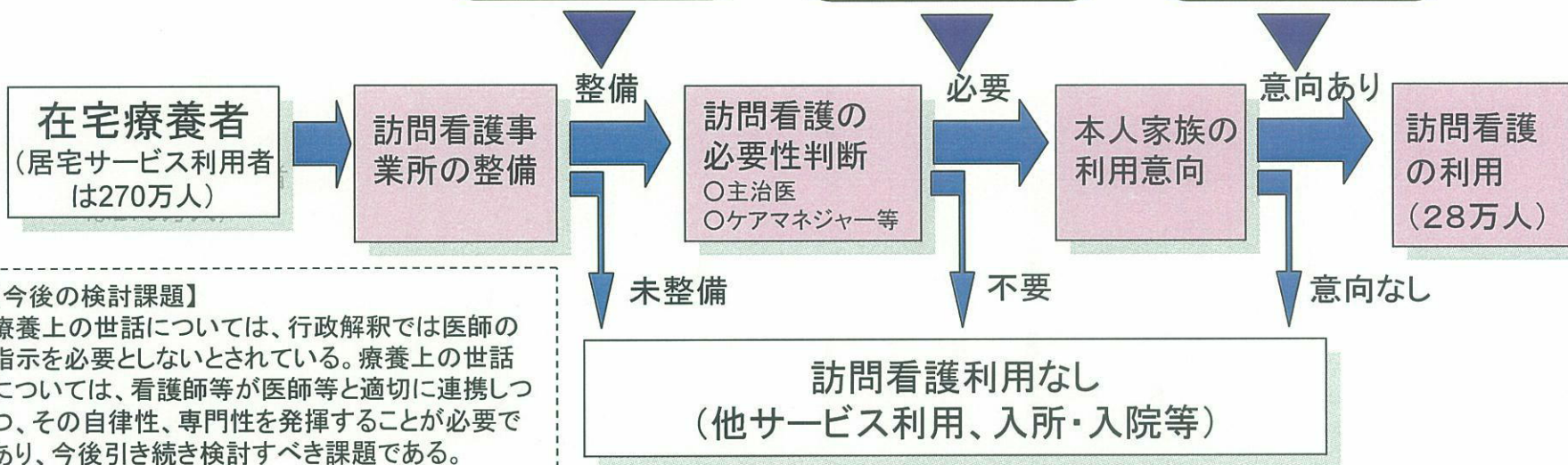
訪問看護の必要性が適切に判断されていないのではないか？

国民が訪問看護を使いたいと思うような魅力に欠けるのではないか？

◆訪問看護の需要予測方法の確立
◆事業所の整備支援

◆訪問看護ニーズ把握のツール開発
◆他職種への周知

◆国民の認知度向上
◆訪問看護のイメージアップ戦略



【今後の検討課題】

療養上の世話については、行政解釈では医師の指示を必要としないとされている。療養上の世話については、看護師等が医師等と適切に連携しつつ、その自律性、専門性を発揮することが必要であり、今後引き続き検討すべき課題である。

「新たな看護のあり方に関する検討会報告書」参照